

正誤情報

この度は森北出版発行の書籍をお買い求めいただき誠にありがとうございました。標記の書籍に誤りのある箇所がございましたので訂正させていただきます。

タイトル

図解 μ ITRONによる組込みシステム入門

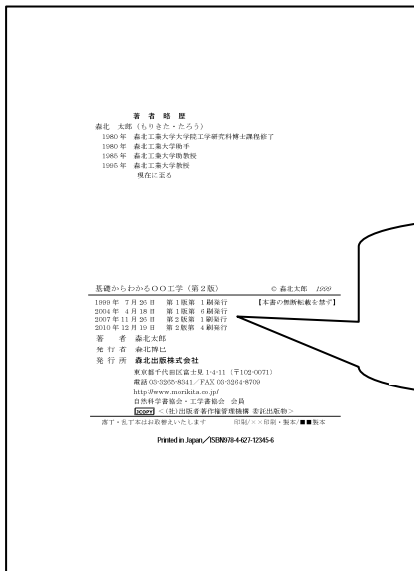
正誤対象

お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ(下記の「刷数の調べ方」をご参照ください)、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という欄がございますので、該当する「対応刷数」の訂正情報をご参照ください。

お持ちの本の刷数	
1刷	対応刷数 1 より 3 までをご参照ください
2刷	対応刷数 2 より 3 までをご参照ください
3刷	対応刷数 3 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

刷数の調べ方

本の一番後ろに下図のようなページがございます。ご参照いただきお客様の本の刷数をお調べください。



1999年 7月 26日 第1版第 1刷発行
1999年 7月 26日 第1版第 1刷発行
2007年 11月 26日 第2版第 1刷発行
2010年 12月 19日 第2版第 5刷発行

日付が最も新しい行に記載された
数字がお客様の本の刷数です。

対応 刷数	頁	行数, 図・ 表・式番号	誤	正												
1	56	下から 2行目	イベント待ちのタスク B が・・・	イベント待ちのタスク A が・・・												
1	57	下から 3行目	たとえば、四つのタスクが・・・	たとえば、三つのタスクが・・・												
1	72	図 2.67	(図左端) 受信タスク	送信タスク												
3	74	表 2.15	<table border="1"> <thead> <tr> <th>サービスコール</th> <th>C 言語 API (機能)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>rcv_dtq (データキュー から受信)</td> <td>ER ercd = rcv_dtq(ID dtqid, VP_INT data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージがあればそれをを受け取ってそのまま実行を継続する。 メッセージがなければメッセージ待ちとなり RUNNING から WAITING に遷移する)</td> </tr> <tr> <td>snd_dtq (データキュー へ送信)</td> <td>ER ercd = snd_dtq(ID dtqid, VP_INT *p_data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージを送信する。 メッセージを待っているタスクがいれば、そのタスクに 1ワードデータを渡し WAITING から READY に移行させる。 リングバッファに空きがない場合は RUNNING から WAITING に遷移する)</td> </tr> </tbody> </table>	サービスコール	C 言語 API (機能)	rcv_dtq (データキュー から受信)	ER ercd = rcv_dtq(ID dtqid, VP_INT data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージがあればそれをを受け取ってそのまま実行を継続する。 メッセージがなければメッセージ待ちとなり RUNNING から WAITING に遷移する)	snd_dtq (データキュー へ送信)	ER ercd = snd_dtq(ID dtqid, VP_INT *p_data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージを送信する。 メッセージを待っているタスクがいれば、そのタスクに 1ワードデータを渡し WAITING から READY に移行させる。 リングバッファに空きがない場合は RUNNING から WAITING に遷移する)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>サービスコール</th> <th>C 言語 API (機能)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>rcv_dtq (データキュー から受信)</td> <td>ER ercd = rcv_dtq(ID dtqid, VP_INT *p_data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージがあればそれをを受け取ってそのまま実行を継続する。 メッセージがなければメッセージ待ちとなり RUNNING から WAITING に遷移する)</td> </tr> <tr> <td>snd_dtq (データキュー へ送信)</td> <td>ER ercd = snd_dtq(ID dtqid, VP_INT data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージを送信する。 メッセージを待っているタスクがいれば、そのタスクに 1ワードデータを渡し WAITING から READY に移行させる。 リングバッファに空きがない場合は RUNNING から WAITING に遷移する)</td> </tr> </tbody> </table>	サービスコール	C 言語 API (機能)	rcv_dtq (データキュー から受信)	ER ercd = rcv_dtq(ID dtqid, VP_INT *p_data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージがあればそれをを受け取ってそのまま実行を継続する。 メッセージがなければメッセージ待ちとなり RUNNING から WAITING に遷移する)	snd_dtq (データキュー へ送信)	ER ercd = snd_dtq(ID dtqid, VP_INT data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージを送信する。 メッセージを待っているタスクがいれば、そのタスクに 1ワードデータを渡し WAITING から READY に移行させる。 リングバッファに空きがない場合は RUNNING から WAITING に遷移する)
サービスコール	C 言語 API (機能)															
rcv_dtq (データキュー から受信)	ER ercd = rcv_dtq(ID dtqid, VP_INT data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージがあればそれをを受け取ってそのまま実行を継続する。 メッセージがなければメッセージ待ちとなり RUNNING から WAITING に遷移する)															
snd_dtq (データキュー へ送信)	ER ercd = snd_dtq(ID dtqid, VP_INT *p_data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージを送信する。 メッセージを待っているタスクがいれば、そのタスクに 1ワードデータを渡し WAITING から READY に移行させる。 リングバッファに空きがない場合は RUNNING から WAITING に遷移する)															
サービスコール	C 言語 API (機能)															
rcv_dtq (データキュー から受信)	ER ercd = rcv_dtq(ID dtqid, VP_INT *p_data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージがあればそれをを受け取ってそのまま実行を継続する。 メッセージがなければメッセージ待ちとなり RUNNING から WAITING に遷移する)															
snd_dtq (データキュー へ送信)	ER ercd = snd_dtq(ID dtqid, VP_INT data); (dtqid で指定したデータキューにメッセージを送信する。 メッセージを待っているタスクがいれば、そのタスクに 1ワードデータを渡し WAITING から READY に移行させる。 リングバッファに空きがない場合は RUNNING から WAITING に遷移する)															
1	80	図 2.73	(左上) NM1	NMI												
1	82	下から 5行目	tmout に時間指定をして・・・	timeout に時間指定をして・・・												
1	83	図 2.76	(3箇所) tmout	timeout												
1	83	表 2.18 3～5行目	(3箇所) タイムマアト	タイムアウト												
1	106	(9) 1行目	ercd = snd_dtq (qid, data) ;	ercd = snd_dtq (UB qid, W data) ;												
1	108	図 3.7	(図上部) iwup_tsK(A)	iwup_tsk(A)												
1	113	(5) 囲い の中	void cYc_CHG(cid, cyc)	void CYC_CHG(cid, cyc)												
1	122	図 4.3	(左下) ローテンションタスク	ローテーションタスク												
1	151	4行目	スイッチが押されたことを検出するタスク Main_Task と LED の点灯を更新するタスク Key_A を用いますが、	スイッチが押されたことを検出するタスク Key_A と LED の点灯を更新するタスク Main_Task を用いますが、												
1	154	図 6.9	(図中央下) wup_flg	wup_tsk												
1	155	リスト 6.2 4行目	unsigned char data = 1;	unsigned int data = 1;												

1	156	8 行目	rot_dtq	rot_rdq
1	156	リスト 6.4 4 行目	<code>unsigned char data = 1;</code>	<code>unsigned int data = 1;</code>
1	157	下から 5 行目	5.2.5 項で説明した	5.2.4 項で説明した
1	159	下から 8 行目	図 6.3~6.9 に相当する…	図 6.2~6.8 に相当する…
1	160	リスト 6.8 4 行目	<code>unsigned char data = 1;</code>	<code>unsigned int data = 1;</code>
1	165	リスト 6.10 下から 4 行目	<code>ercd2 = rcv_dtq((UB)2,&dispdata);</code>	<code>ercd2 = rcv_dtq((UB)1,&dispdata);</code>
1	166	図 6.12	優先順位は到着順(rot_dtq で順番を入れ替える)	優先順位は到着順(rot_rdq で順番を入れ替える)

最終更新 2012.3